



株式会社ピーシーデポコーポレーション PC DEPOT CORPORATION

〒222-0033

神奈川県横浜市港北区新横浜三丁目1番地9

<http://www.pcdepot.co.jp>

ir@pcdepot.co.jp



株主の皆さまへ

第15期決算報告

(2008年4月1日～2009年3月31日)



株式会社ピーシーデポコーポレーション

JASDAQ

証券コード: 7618

第15期連結売上高

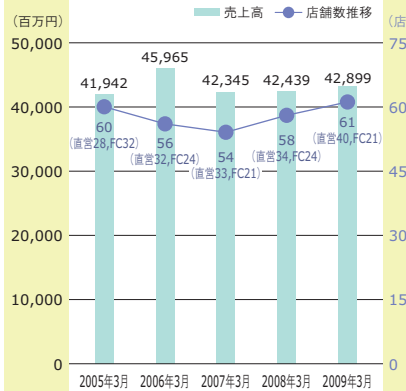
428 99 億 99 百万円

連結営業利益 **12 億 59 百万円**
 連結経常利益 **14 億 28 百万円**
 連結当期純利益 **6 億 84 百万円**

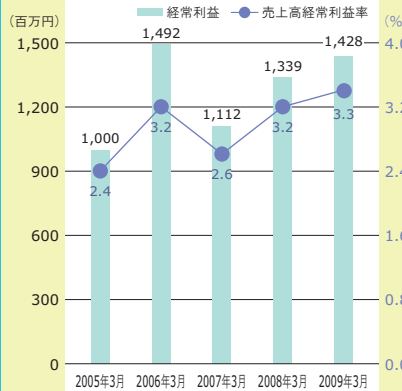


パソコン・インターネット・データの 安全性向上に努めます

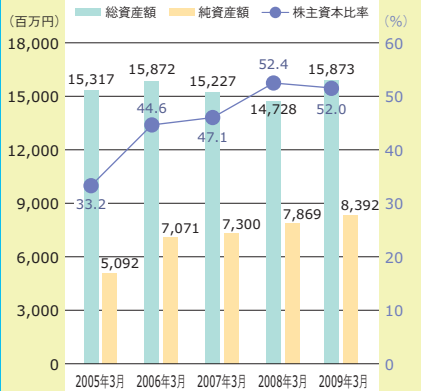
■売上高・店舗数推移



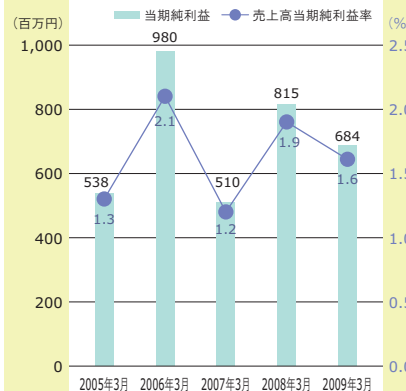
■経常利益・売上高経常利益率



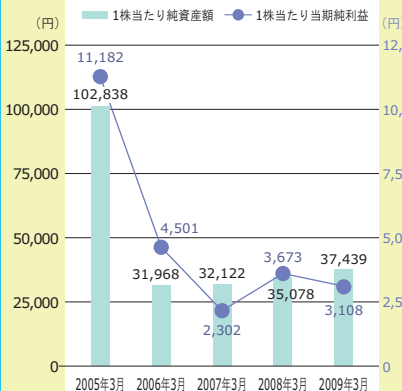
■総資産額・株主資本



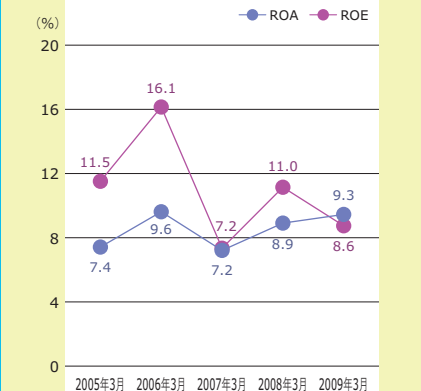
■当期純利益・売上高当期純利益率



■1株当たり純資産額・1株当たり当期純利益



■ROA・ROE



(免責事項) 本資料に記載されている業績予想や見通し等は、現時点において入手可能な情報に基づき判断をした見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、予想と異なる場合があります。

株主の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

第15期(2009年3月期)の営業概況につき、ご報告いたします。パソコン業界では、夏場に5万円以下の低価格パソコン^(注1)の発売が本格化され、人気商品の1つとなりました。加えて、大画面のデスクトップパソコンや高性能パソコンも全体的に単価下落が進みお買い得感が増しました。

当社においても、これらのパソコンや周辺機器などの品揃えと販売を強化した結果、パソコンの販売台数は前年比29.5%と増加しました。周辺機器や関連する技術サービスも堅調に推移し、いわゆる「販売台数増効果」が第2四半期より徐々に現われ、下期はその傾向が続きました。

サービス面では、当社の強みを活かした技術サービスと連携したパソコン販売を強化し、ソリューション販売を積極的に展開しました。また、月額会員制保守サービス型商品(プレミアムサービス)では、5万円パソコンに対応したサービスを開始するなど会員獲得に努め、当期末には同サービスの会員数は95,000人となりました。

店舗展開では、3店舗(神奈川県、千葉県、栃木県)を新規開店し、1店舗閉店しました。そのうち、栃木県に出店した足利店は郊外型パソコン専門店としては日本最大級で約1,000坪の売場面積を誇ります。また、8月には北関東4店舗のフランチャイズ店を取得し直営化したほか、11月には岡山県に初めてフランチャイズ店を出店しました^(注2)。当期末における「PC DEPOT」の店舗数は直営店40店舗、フランチャイズ店21店舗、合計61店舗となりました。家電量販店がインショップ方式によるフランチャイズ展開をしている「パソコンクリニック」は新規に7店舗出店し、店舗数は21店舗となりました。

以上から、売上高は428億99百万円(前年比1.1%増)、営業利益は12億59百万円(同2.5%増)、経常利益は14億28百万円(同6.6%増)となりました。当期純利益については6億84百万円となり、特別利益として投資有価証券の売却などにより3億63百万円を計上していた前期に比べて16.1%減となりました。

第16期(2010年3月期)は、引き続き5万円以下の低価格パソコンや新OS「Windows7」に対応した高性能パソコン、大容量、高速化対応の周辺機器の品揃え強化に加え、買い替え需要に対応した技術サービスメニューの拡充、ウイルス対策やデータ移行など、お客様にお買い求めいただいた時から安心して新しいパソコンをお使いいただけるよう、技術サービスの販売も強化してまいります。また、今年4月より小売業初のMVNO^(注3)を開始し、月額会員制保守サービス型商品(プレミアムサービス)に通信機能を付加した総合的なサービス商品を発売しています。

店舗展開は、大型店を中心とした新規出店を5~6店舗計画し、既に今年5月には狭山本店(1,000坪の大型店)を開店しております。また家電量販店がインショップ方式によるフランチャイズ展開をしている「パソコンクリニック」は第16期末に計50店舗を目指し、パソコンの修理等を提供できる店舗網の拡大を目指します。

当社では、「パソコン・インターネット・データの安全性向上に努めます」というスローガンの下、パソコンクリニックを中心にCSRの視点に立った経営を推進し、お客様の「困った」を解決してまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2009年6月

代表取締役社長

野島隆久

(注釈) 1. ミニノートパソコン/通称:5万円パソコン
 2. 岡山店は鞆キタムラピーシーデポにより運営されています。
 3. Mobile Virtual Network Operator: 仮想移動体通信事業者

オリジナルブランド『OZZIO』より新製品を発売

10月・3月

当社オリジナルブランド「OZZIO(オジジオ)」より、10月に低価格ミニノートパソコンを、3月に低価格液晶一体型オールインワンデスクトップパソコンを発売しました。



湘南台店OPEN(当社運営)

FCより4店舗譲受(小山本店・土浦GC・水戸店・東海店)

本社を移転しました

グループ会社とコールセンターの集約、内部統制の強化を目的として本社を移転しました。また、サイバーシェリフセンター(店舗危機管理室)を設置し、本社から監視カメラによる全店舗の店内巡回を実施しております。



10月

来期の見込み

【店舗】

PC DEPOT



61店舗 ▶ **69店舗**

(直営 +6)
FC +2

パソコンクリニック



21店舗 ▶ **50店舗**

【業績】

売上

428億99百万円 ▶ **450億円**

営業利益

12億59百万円 ▶ **15億円**

経常利益

14億28百万円 ▶ **16億円**

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

鎌ヶ谷店OPEN(当社運営)



岡山本店OPEN(株式会社キタムラビーシーデポ運営)



パソコンクリニックのFC展開を開始

8月1日より、家電量販店がインショップ方式による「パソコンクリニック」のフランチャイズ展開を開始しました。



8月

保守サービス型商品、さらに便利なプランを提供

9月・11月

月額会員制保守サービス型商品(プレミアムサービス)にて、9月にミニノートパソコン用のプランを、11月には月額料金の低価格プランを発売開始しました。



エコバックを導入しました



CSRの一環として、エコバックの導入・販売を始めました。商品の購入時や修理・点検のパソコンをお持ちいただく時に、ご利用いただいています。

11月

日本最大級！1,000坪のパソコン専門店開店

11月

当社初の1,000坪の大型店「PC DEPOT 足利店」(当社運営)を開店しました。



商品の品揃えはもちろん、パソコンクリニックも拡大しより便利な店舗となっています。

足利店をご紹介します



■店舗データ

| | |
|------|----------------------|
| 店舗名 | 足利店 |
| 所在地 | 栃木県足利市 |
| 開店日 | 2008年11月23日 |
| 広さ | 売場面積 約1,000坪 |
| 駐車場 | ビバモール内駐車場 約1,800台 完備 |
| 営業時間 | 10:15~20:00 |



広い売場

専門店ならではの品揃え
広い通路でラクラクお買い物

大きな商品・かさばる
商品はカートに載せて
お買い物ください。



中古商品の販売

中古商品の販売だけでなく
パソコンの買取・リユースも実施

ご不要になったパソコンや周辺機器を買い取ります。
店内で商品化し、販売も行っていきます。



パソコンクリニック

約100台のパソコンを
同時にメンテナンスできます

多くのパソコンを一度に診ることができ
るので事前の予約は不要です。
パソコンで困ったら
すぐにお持ちください。



フリースペース

広い休憩スペースを完備

パソコンの点検やお買物の待ち時間には、こちらで座ってゆっくりお待ちいただけます。



アンサーセンター

パソコンに詳しいスタッフが
お買い物のお手伝い

パソコン・インターネットに関するご質問、ご相談はこちらのカウンターへお越しください。
専門スタッフがお応えいたします。



DIY

購入商品の組み立てはこちらで

自作パソコンの組み立てやパーツのセットアップは、こちらのスペースをご自由にお使いください。
必要な道具も完備しています。



品揃えはもちろん、お客様に「便利！」と思っていただくための大型店作りを行っています。

■ 連結貸借対照表

(単位:百万円)

| 科目 | 期別 | 前期 (2008年3月31日現在) | 当期 (2009年3月31日現在) | 増減金額 |
|--------------------|----|----------------------|----------------------|--------------|
| (資産の部) | | | | |
| I. 流動資産 | | | | |
| 現金及び預金 | | 1,856 | 1,802 | △54 |
| 売掛金 | | 1,575 | 1,779 | 204 |
| たな卸資産 | | 5,072 | 4,446 | △626 |
| 未収入金 | | 890 | 617 | △273 |
| その他 | | 471 | 512 | 41 |
| 流動資産合計 | | 9,864 | 9,156 | △708 |
| II. 固定資産 | | | | |
| 1. 有形固定資産 | | | | |
| 建物及び構築物 | | 976 | 1,323 | 347 |
| 工具器具及び備品 | | 330 | 445 | 115 |
| その他 | | 103 | 137 | 34 |
| 有形固定資産合計 | | 1,410 | 1,906 | 496 |
| 2. 無形固定資産 | | | | |
| | | 663 | 1,697 | 1,034 |
| 3. 投資その他の資産 | | | | |
| 投資有価証券 | | 216 | 270 | 54 |
| 繰延税金資産 | | 68 | 65 | △3 |
| 差入保証金 | | 1,376 | 1,389 | 13 |
| 敷金 | | 1,046 | 1,208 | 162 |
| その他 | | 81 | 177 | 96 |
| 投資その他の資産の合計 | | 2,790 | 3,112 | 322 |
| 固定資産合計 | | 4,864 | 6,717 | 1,853 |
| 資産合計 | | 14,728 | 15,873 | 1,145 |

(注) 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

資産合計
158億73百万円

新店増加によるたな卸資産の増加がありました。在庫圧縮やFC店減少による未収入金の減少などで流動資産は減少しました。しかし、新店やシステム投資のほか、子会社によるプロバイダー事業の営業権取得などにより固定資産は増加しました。全体で、11億45百万円増加しました。

(単位:百万円)

| 科目 | 期別 | 前期 (2008年3月31日現在) | 当期 (2009年3月31日現在) | 増減金額 |
|---------------------|----|----------------------|----------------------|--------------|
| (負債の部) | | | | |
| I. 流動負債 | | | | |
| 買掛金 | | 2,719 | 2,618 | △101 |
| 短期借入金 | | — | 60 | 60 |
| 1年以内返済予定の長期借入金 | | 162 | 370 | 208 |
| 未払金 | | 1,808 | 1,499 | △309 |
| その他 | | 1,045 | 1,140 | 95 |
| 流動負債合計 | | 5,734 | 5,687 | △47 |
| II. 固定負債 | | | | |
| 長期借入金 | | 305 | 948 | 643 |
| 預り保証金 | | 671 | 661 | △10 |
| その他 | | 149 | 185 | 36 |
| 固定負債合計 | | 1,125 | 1,794 | 669 |
| 負債合計 | | 6,859 | 7,481 | 622 |
| (純資産の部) | | | | |
| I. 株主資本 | | | | |
| 資本金 | | 1,601 | 1,601 | — |
| 資本剰余金 | | 1,888 | 1,888 | — |
| 利益剰余金 | | 4,414 | 4,944 | 530 |
| 自己株式 | | △186 | △186 | — |
| 株主資本合計 | | 7,718 | 8,248 | 530 |
| II. 評価・換算差額等 | | | | |
| その他有価証券評価差額金 | | 4 | △5 | △9 |
| 評価・換算差額等合計 | | 4 | △5 | △9 |
| III. 少数株主持分 | | | | |
| | | 147 | 149 | 2 |
| 純資産合計 | | 7,869 | 8,392 | 523 |
| 負債純資産合計 | | 14,728 | 15,873 | 1,145 |

負債合計
74億81百万円

長期借入金が増加し、全体で6億22百万円増加しました。

純資産合計
83億92百万円

利益剰余金の増加などにより5億23百万円増加しました。

■連結損益計算書

(単位：百万円、%)

| 科目 | 期別 | 前期 | | 当期 | | 増減 | |
|-------------|----|--------|-------|--------|-------|------|-------|
| | | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 金額 | 増減比 |
| 売上高 | | 42,439 | 100.0 | 42,899 | 100.0 | 460 | 1.1 |
| 売上原価 | | 32,715 | 77.1 | 32,214 | 75.1 | △501 | △1.5 |
| 売上総利益 | | 9,723 | 22.9 | 10,685 | 24.9 | 962 | 9.9 |
| 販売費及び一般管理費 | | 8,493 | 20.0 | 9,425 | 22.0 | 932 | 11.0 |
| 営業利益 | | 1,229 | 2.9 | 1,259 | 2.9 | 30 | 2.5 |
| 営業外収益 | | 261 | 0.6 | 332 | 0.8 | 71 | 27.2 |
| 営業外費用 | | 150 | 0.3 | 163 | 0.4 | 13 | 8.7 |
| 経常利益 | | 1,339 | 3.2 | 1,428 | 3.3 | 89 | 6.6 |
| 特別利益 | | 363 | 0.8 | — | — | — | — |
| 特別損失 | | 117 | 0.3 | 110 | 0.3 | △7 | △6.0 |
| 税金等調整前当期純利益 | | 1,586 | 3.7 | 1,318 | 3.1 | △268 | △16.9 |
| 法人税等合計 | | 747 | 1.8 | 620 | 1.4 | △127 | △17.0 |
| 少数株主利益 | | 22 | 0.0 | 13 | 0.0 | △9 | △40.9 |
| 当期純利益 | | 815 | 1.9 | 684 | 1.6 | △131 | △16.1 |

売上高
428億99百万円
既存店売上高は商品の単価下落の影響を受け前年比90.8%となりましたが、客数は既存店前年比100.6%と前年を維持しました。

経常利益
142億28百万円
新店の増加や設備投資により販売管理費が増加しましたが、技術サービスの好調と商品粗利の改善による売上総利益向上によって、前年比106.6%の増益となりました。

当期純利益
6億84百万円
前期は持分法適用会社の株式を売却し特別利益が発生しましたが、今期は本社移転等の特別損失費用を計上したため、前年比83.9%の減益となりました。

■商品別売上高

(単位：百万円、%)

| 商品 | 前期 | | 当期 | | 増減 | |
|--------------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 金額 | 増減比 |
| パソコン本体 | 10,159 | 23.9 | 10,180 | 23.7 | 21 | 0.2 |
| モニタ | 1,300 | 3.1 | 1,549 | 3.6 | 249 | 19.2 |
| プリンタ | 1,158 | 2.7 | 942 | 2.2 | △216 | △18.7 |
| 周辺機器 | 11,358 | 26.8 | 12,444 | 29.0 | 1,086 | 9.6 |
| アクセサリ・サプライ | 4,604 | 10.9 | 4,747 | 11.1 | 143 | 3.1 |
| ソフト | 1,811 | 4.3 | 1,512 | 3.5 | △299 | △16.5 |
| OA機器・中古・その他 | 4,301 | 10.1 | 3,975 | 9.3 | △326 | △7.6 |
| 商品売上高計 | 34,694 | 81.8 | 35,352 | 82.4 | 658 | 1.9 |
| ロイヤリティ・他収入 | 515 | 1.2 | 562 | 1.3 | 47 | 9.1 |
| 技術サービス・手数料収入 | 4,130 | 9.7 | 4,420 | 10.3 | 290 | 7.0 |
| パソコン等販売事業計 | 39,340 | 92.7 | 40,335 | 94.0 | 995 | 2.5 |
| インターネット関連事業 | 3,098 | 7.3 | 2,563 | 6.0 | △535 | △17.3 |
| 合計 | 42,439 | 100.0 | 42,899 | 100.0 | 460 | 1.1 |

(注) 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨て、比率は小数点第二位を四捨五入して表示しております。

パソコン本体
8月以降の台数大幅伸長により販売台数は前年比129.5%となりましたが、単価下落の影響で金額は前年比100.2%にとどまりました。

■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| 科目 | 期別 | 増減金額 | | |
|----------------------|----|-------|--------|--------|
| | | 前期 | 当期 | |
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー | | 756 | 1,846 | 1,090 |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー | | 87 | △2,646 | △2,733 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | | △756 | 746 | 1,502 |
| IV 現金及び現金同等物に係る換算差額 | | △1 | △0 | 1 |
| V 現金及び現金同等物の増減額 | | 85 | △54 | △139 |
| VI 現金及び現金同等物の期首残高 | | 1,771 | 1,856 | 85 |
| VII 現金及び現金同等物の期末残高 | | 1,856 | 1,802 | △54 |

営業活動によるキャッシュ・フロー
18億46百万円
法人税等の支払などによる減少がありましたが税金等調整前当期純利益、たな卸資産の減少、減価償却費などにより18億46百万円増加しました。

投資活動によるキャッシュ・フロー
△26億46百万円
固定資産の取得や、敷金保証金等への支出などにより26億46百万円減少しました。

財務活動によるキャッシュ・フロー
7億46百万円
配当金の支払がありましたが、借入金の増加により7億46百万円の増加となりました。

■連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

| 当期 | 株主資本 | | | | | 評価・換算差額等 | 少数株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------------|-------|-------|-------|------|--------|----------|--------|-------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | | | |
| 2008年3月31日残高 | 1,601 | 1,888 | 4,414 | △186 | 7,718 | 4 | 147 | 7,869 |
| 連結会計年度中の変動額 | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △154 | | △154 | | | △154 |
| 当期純利益 | | | 684 | | 684 | | | 684 |
| 株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額) | | | | | | △10 | 2 | △7 |
| 連結会計年度中の変動額合計 | — | — | 530 | — | 530 | △10 | 2 | 522 |
| 2009年3月31日残高 | 1,601 | 1,888 | 4,944 | △186 | 8,248 | △5 | 149 | 8,392 |



株式の状況

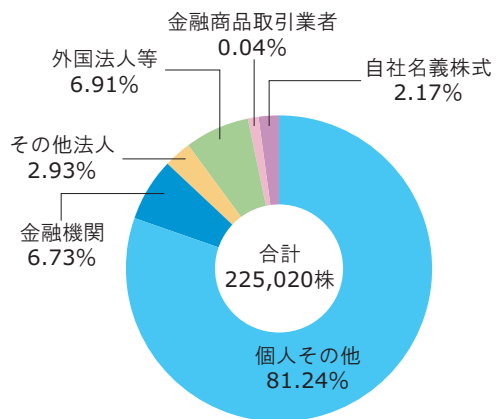
株式の状況 (2009年3月31日)

| | |
|----------|------------------------|
| 発行可能株式総数 | 890,000株 |
| 発行済株式総数 | 225,020株 |
| 株主数 | 3,705名 (中間期末比 56名増) |

大株主

| 株主名 | 持株数(株) | 議決権比率(%) |
|---|---------|----------|
| 野島 隆久 | 105,566 | 47.95% |
| メロンバンクエヌエートリーティークライアントオムニバス | 7,942 | 3.60% |
| 野村信託銀行株式会社(投信口) | 5,572 | 2.53% |
| 株式会社みずほ銀行 | 4,973 | 2.25% |
| 株式会社ピーシーデポコーポレーション(自社名義株式) | 4,873 | -% |
| 野島 絹代 | 4,845 | 2.20% |
| エイエスピー・シー・バンク・ビル・エル・シー・クライアント・タックス・ド・リイ | 3,406 | 1.54% |
| PCM従業員持株会 | 2,689 | 1.22% |
| 野島 佳子 | 2,400 | 1.09% |
| ゴールドマン・サックス・インターナショナル | 2,377 | 1.07% |

所有者別分布状況



株主優待券

毎年3月31日現在の株主名簿に登録された、4株以上ご所有の株主様に対して、当社にて使用できる株主優待券を年1回、以下の基準により贈呈させていただいております。本株主優待券は、当社運営全店舗、フランチャイズ店舗及び当社運営のインターネットショッピングサイトにてご利用いただけます。

| 所有株式数 | 優待内容 |
|----------|-----------------|
| 4株以上 | 1,000円相当の株主優待券 |
| 10株以上 | 2,000円相当の株主優待券 |
| 50株以上 | 10,000円相当の株主優待券 |
| 100株以上 | 20,000円相当の株主優待券 |
| 400株以上 | 50,000円相当の株主優待券 |
| 1,000株以上 | 70,000円相当の株主優待券 |



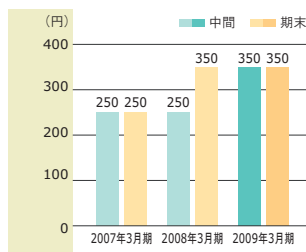
※株主優待券による還元はできません。
※掲載の内容は、2009年3月31日現在となります。
※株主優待によるインターネットショッピングをご利用の場合は、下記の電話番号に一度ご連絡をください。株主優待券によるご購入方法のご説明をさせていただきます。

TEL 045-430-4615 ご案内時間/11時~20時

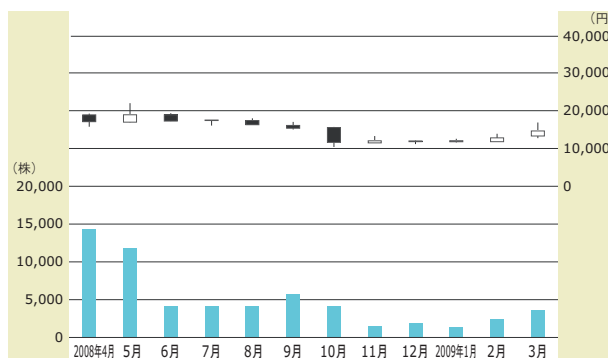
配当実績

配当政策は、当社において経営の重要課題の一つと認識しており、安定的な配当の維持継続を念頭においております。

2009年3月期は1株当たり中間配当金350円、期末配当金350円(年間配当金700円)を配当させていただきます。



株価・出来高推移



店舗一覧

2009年6月現在 **84**店舗 (店舗)

| | 2008年3月 | 2009年3月 | 2009年6月 |
|-----|---------|---------|---------|
| 直営 | 34 | 40 | 41 |
| F C | 24 | 21 | 21 |
| 直営 | 14 | - | - |
| F C | - | 21 | 22 |
| 計 | 72 | 82 | 84 |

東北 4店舗

- 青森県 八戸新井田店
- 岩手県 盛岡北店
- 岩手県 北上店
- 福島県 福島西店 ((株)オーエー・システム・プラザ運営)

甲信越 5店舗

- 長野県 長野店 ((株)北越ケーズ運営)
- 長野県 長野本店
- 新潟県 長岡店 ((株)北越ケーズ運営)
- 新潟県 女池インター本店
- 新潟県 上越高田本店

九州・沖縄 7店舗

- 福岡県 飯塚花瀬店
- 長崎県 長崎店
- 佐賀県 佐賀店
- 鹿児島県 鹿児島店 ((株)ピーシーデポマックス運営)
- 大分県 バークプレイス大分店
- 大分県 わさだタウン店
- 沖縄県 豊見城店 ((株)オーエー・システム・プラザ運営)

関西 2店舗

- 大阪府 箕面店
- 京都府 西京店 (西菱電機(株)運営)

中部 3店舗

- 愛知県 岡崎戸崎店
- 愛知県 半田インター店
- 愛知県 一宮名岐バイパス ((株)オーエー・システム・プラザ運営)

首都圏 57店舗

- 東京都 横須賀店
- 東京都 センター北店
- 東京都 湘南台店
- 東京都 湘南平塚本店
- 東京都 湘南藤沢本店
- 東京都 西馬込店
- 東京都 西新井店
- 東京都 東府中店
- 東京都 花小金井店
- 東京都 平和台店
- 東京都 碑文谷店
- 東京都 調布本店
- 東京都 東大和店
- 東京都 三鷹店
- 東京都 青梅店
- 東京都 足立本店
- 東京都 府中本店
- 東京都 多摩ニュータウン本店
- 東京都 立川本店
- 東京都 八王子店
- 東京都 横浜町田インター店
- 東京都 新座店
- 東京都 ふじみ野店
- 東京都 越谷店
- 東京都 所沢店
- 東京都 熊谷店
- 東京都 坂戸店
- 東京都 鴻巣店
- 東京都 狭山本店
- 東京都 川越本店
- 群馬県 大田店
- 茨城県 土浦GREAT CENTER
- 茨城県 水戸店
- 茨城県 東海店
- 茨城県 水戸本店
- 茨城県 筑西本店
- 栃木県 小山本店
- 栃木県 足利店
- 栃木県 インターパーク宇都宮店
- 静岡県 三島店

中国・四国 6店舗

- 岡山県 岡山本店 ((株)キタムラビーシーデポ運営)
- 岡山県 岡山大安寺本店
- 香川県 高松東バイパス店 ((株)ビック・エス運営)
- 高知県 土佐道路店 ((株)キタムラ運営)
- 徳島県 徳島店
- 愛媛県 松山店 ((株)オーエー・システム・プラザ運営)



会社概要

■会社概要 (2009年3月31日現在)

| | |
|---------|---|
| 商号 | 株式会社ピーシーデポコーポレーション |
| 事業内容 | PC DEPOT (PCデポ) の本部及び店舗の運営 パーソナルコンピュータ、同関連商品、及びデジタル家電の販売 |
| 本社所在地 | 〒222-0033 横浜市港北区新横浜三丁目1番地9 TEL 045-472-7795 (代表) |
| 会社設立 | 1994年8月 |
| 株式上場日 | 1999年10月 |
| 資本金 | 16億119万円 |
| 社員数 | 391人(連結) |
| 連結対象子会社 | 株式会社イージェーワークス 株式会社ピー・ピー・マーケティング |

■役員一覧 (2009年6月18日現在)

| | |
|---------|--------|
| 代表取締役社長 | 野島 隆久 |
| 常務取締役 | 酒井 茂彦 |
| 取締役 | 濱松 謙至 |
| 取締役 | 羽江 三世士 |
| 取締役 | 須藤 直久 |
| 取締役 | 高山 秀廣 |
| 取締役 | 井澤 秀昭 |
| 常勤監査役 | 明石 榮三 |
| 監査役 | 小野田 雅夫 |
| 監査役 | 山本 邦彦 |



株主メモ

事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会

毎年6月

剰余金の配当の支払株主確定日

9月30日または3月31日

また、同日以外は取締役会決議により基準日を決定いたします。

公告の方法

電子公告により行います。

(ホームページ：<http://www.pcdepot.co.jp>)

なお、事故やその他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人

〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所

〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

同事務連絡先

〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話0120-232-711 (フリーダイヤル)

IRカレンダー

2009年度

- 5月12日 本決算発表
- 6月18日 定時株主総会
- 8月上旬 第1四半期決算発表予定
- 11月上旬 第2四半期決算発表予定
- 2月上旬 第3四半期決算発表予定

ホームページのご案内

<http://www.pcdepot.co.jp>

会社情報、IR情報、店舗情報など、
タイムリーに情報を発信しております。是非、ご活用下さい。

店舗情報

- 各店舗情報
- お客様サポート
- 最新チラシ

会社情報/IR

- IRニュース
- IRライブラリー
- 月次データ
- 株式情報 など

当社のIRサイトが、「2009年インターネットIRサイト優秀企業580社」
に選ばれました。